

第45回九州公演

日本フィル

in Kyusyu 2020 福岡

日本フィル桂冠指揮者兼芸術顧問
指揮 アレクサンデル・ラザレフ

ベートーヴェン:
ヴァイオリン協奏曲
第1番
作曲者:
交響曲第1番

©akira muto Octavia Records Inc.

ヴァイオリン 堀米ゆず子

2/16 (日)

開場 13:15 開演 14:00
アクロス福岡シンフォニーホール

開場時、ロビーでウェルカムコンサートを行います。

お問い合わせ TEL・FAX 092-781-7270

〒810-0003 福岡市中央区春吉3丁目22-17 協立ビル2F C室

<https://japanphil-fukuoka.jimdo.com>

事務局にお申し込みいただいたお客様には、チケットと郵便振替用紙を先にお送りします。

お手元に届いてから郵便局で支払ください。

一般発売日:11月1日(金)

S席:¥6,500	C席:¥5,000
A席:¥6,000	(学生席:¥4,000)
B席:¥5,500	全席指定(税込み)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

チケットのお求めは

日本フィル福岡公演実行委員会 092-781-7270

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード164-650)

ローソンチケット 0570-084-008 (Lコード82963)

主催/日本フィル福岡公演実行委員会・(公財)日本フィルハーモニー交響楽団

後援/福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会・(公財)福岡市文化芸術振興財団・西日本新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・日本フィルハーモニー協会

特別協賛/山九株式会社

九州公演45周年—未来へ続くオーケストラの響き

1975年に始まった日本フィル九州公演は、1年も途切れることなく、2020年2月に45周年という大きな節目を迎えます。九州各地で音楽を聴く喜び、コンサートを創る喜びを共有し、市民の方々と音楽家のかけがえのない絆を広げてまいりました。長年のご支援への感謝を込めて、そして未来へ向けて、日本フィルは希望の響きを奏で続けます。



指揮：アレクサンドル・ラザレフ Alexander Lazarev

Где очень любят Оркестр?…На Кюшу.

Где Красиво?…На Кюшу.

Где самая вкусная икра?…На Кюшу.

Где я хочу дирижировать?…На Кюшу!

日本フィルがとても待たれているのは?…九州!

景色がきれいなのは?…九州!

一番美味しい明太子と言えは?…九州!

私が指揮したいのは?…九州!

A. Lazarev

ロシアを代表する指揮者の一人。2016年9月より日本フィルの桂冠指揮者兼芸術顧問。2008年9月から8年にわたり首席指揮者を務め、3年にわたる「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」では、1秒たりとも無駄にしない徹底したリハーサルで演奏水準を引き上げ、「ラザレフ効果」と評された。2011年9月より「ラザレフが刻むロシアの魂」をスタート。「Season I ラフマニノフ」では、初回から作曲家の人間性にまで深く迫っていく解釈と、妥協なくその解釈を表現させる演奏で会場を熱狂させ、歴史的な作品の評価までも変える名演となった。現在は「Season IV グラスノフ」を展開中。モスクワ音楽院でL.ギンズブルグに師事、同音楽院を首席で卒業。数々のコンクールを制し、1987年から1995年にかけてボリショイ劇場の首席指揮者兼芸術監督を務め、黄金時代を築いた。



ピアノ：河村 尚子 Hisako Kawamura

大好きなラザレフ氏が率いる日本フィルと待ちに待った九州ツアー！前回（2013年第38回九州公演）はラフマニノフでしたが、今回はドイツ・ロマン派作曲家、ブラームスのピアノ協奏曲第2番を演奏いたします。ブラームスの多彩な音色を観客の皆様にお楽しみ頂ければ嬉しいです！

Hisako Kawamura

ミュンヘン国際コンクール第2位、クララ・ハスキル国際コンクール優勝。ドイツを拠点に、ウィーン響、バイエルン放送響などにソリストとして迎えられ、室内楽でもカーネギーホールなどで演奏。日本ではP.ヤルヴィ指揮NHK響など国内主要オーケストラと共演を重ねる傍ら、ヤフフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラーヴェク指揮チェコ・フィル等の日本ツアーに参加。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞ほか受賞も多数。主なCDに、2019年10月リリースの、「熱情」「ワルトシュタイン」を含むベートーヴェンのピアノ・ソナタ集、「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番&チェロ・ソナタ」など（RCA Red Seal）。2019年秋公開の映画「蜜蜂と遠雷」（恩田陸原作）では主役・栄伝重夜のパiano演奏を担当し、その音楽を集めた「河村尚子 plays 栄伝重夜」もリリースされている。現在、ドイツのフォルクヴァング芸術大学教授。オフィシャルHP <http://www.hisakokawamura.com/>



ヴァイオリン：堀米 ゆず子 Yuzuko Horigome

（2011年第36回九州公演での）シベリウス以来、今回また九州各地の素晴らしいホールで皆さまとお会います。ラザレフさんと日本フィルさんとベートーヴェンイヤーにふさわしいコンチェルトの共演に今からわくわくです。一期一会の出会いに感謝。

Yuzuko Horigome

5歳からヴァイオリンを久保田良作氏のもとで始め、1975年より江藤俊哉氏に師事。1980年桐朋学園大学卒業。同年エリザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾る。以来ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、クラウド・アバド、小澤征爾、サイモン・ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者との共演を重ねている。世界中の音楽祭にも数多く招かれ、室内楽ではルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、クレームル、マイスキーなど数多くのアーティストと共演。また、2011年東日本大震災に対し、微力ながら手助けになる事を願って、毎年ブリュッセルに於いて「復興コンサート」を行っている。2016年5月より仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査員長。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。使用楽器は、ヨゼフ・グアルネリ・デル・ジェス（1741年製）。公式ホームページ：<http://yuzukohorigome.com/>

日本フィル in Kyusyu 2020 公演スケジュール

公演の詳細は日本フィル公式ホームページをご覧ください <https://www.japanphil.or.jp>

【プログラム】：A ブラームス：ピアノ協奏曲第2番 B ブラームス：交響曲第1番 C ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲
D プロコフィエフ：バレエ《ロメオとジュリエット》（ラザレフ版）

2/7 (金) 開演 19:00

宮崎市民文化ホール

【プログラム】AD

河村 尚子 (ピアノ)

■ 問合せ

TEL/FAX: 0985-69-6353

2/8 (土) 開演 14:00

宝山ホール(鹿児島県文化センター)

【プログラム】CB

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL: 090-8409-7875

2/9 (日) 開演 14:00

熊本県立劇場コンサートホール

【プログラム】CB

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL: 090-5941-3264

2/11 (火・祝) 開演 14:00

アルモニーサンク北九州レイクホール

【プログラム】AD

河村 尚子 (ピアノ)

■ 問合せ

TEL: 090-4997-5500

2/12 (水) 開演 19:00

iichika グランシアタ (大分市)

【プログラム】AB

河村 尚子 (ピアノ)

■ 問合せ

TEL: 080-4289-3134

2/14 (金) 開演 19:00

唐津市民会館 大ホール

【プログラム】CD

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL: 080-3909-1155

2/15 (土) 開演 14:00

大牟田文化会館 大ホール

【プログラム】CD

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL: 080-4280-2401

2/16 (日) 開演 14:00

アクロス福岡シンフォニーホール

【プログラム】CB

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL/FAX: 092-781-7270

2/18 (火) 開演 19:00

佐賀市文化会館 大ホール

【プログラム】CB

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL/FAX: 0952-37-9819

2/19 (水) 開演 18:30

長崎市民会館

【プログラム】CB

堀米 ゆず子 (ヴァイオリン)

■ 問合せ

TEL/FAX: 095-820-1082

FAX 申込用紙

お名前	おところ	電話番号	席の種類	枚数
	〒			